

令和2年度 学校評価報告書（目標設定・実施結果）

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価（月 日実施）	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・新教育課程において、工業教育の特色を生かし、社会で必要とされる専門性の向上を図る教育課程を提供する。 ・自ら課題を発見し解決する力の育成と主体的に学ぶ意欲の向上を図る。 ・学校行事や生徒会活動を通じ、自他の多様性を尊重させ、生徒の主体的な活動の促進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の実情に即しつつ、工業教育の特徴を生かした専門性の充実と学ぶ意欲を向上させる教育課程を提供する。 ②生徒会行事の運営を通して、生徒の自立心を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①ジュニアマイスター制度等のさらなる浸透を図り、資格取得に向けた指導の強化を一層図る。 ①計画的な授業改善に取り組み教科を超えた研究授業・協議を通して、全教科で参加型授業の実施・展開・発展をめざす。 ①出前授業などを積極的に実施し外部講師等の活用を進める。 ②学校行事等において、企画・準備段階から生徒が取り組むように導く。 	<ul style="list-style-type: none"> ①資格取得希望者・ジュニアマイスター申請者が昨年度より増加したか。 ①生徒による授業評価の学習努力、意欲的な取組において、8割以上の生徒が「あてはまる」と回答したか。 ①出前授業後のアンケートにおいて、85%の生徒が「参考になった」と回答したか。 ②学校行事等において、生徒が自主的に活動できたか。 					
2	生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の成長を意識させ、社会人としての基礎力を身に付けさせる。 ・学校行事や部活動を通じて、責任感、協調性、自主性の涵養を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①基本的生活習慣を身につけさせるとともに、教育相談体制を強化し、情報共有の充実に努めながら、問題行動の未然防止と迅速な問題解決を図る。 ②学校行事や部活動を通して、生徒の自立心や行動力を育成させ、生徒が主体的に、責任感を持って実行できる力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①遅刻指導、服装指導等の定期的な実施、企業と連携した取組を行う。 ①いじめアンケート、SNSいじめ相談を活用し問題の可視化に努める。 ①教育相談コア会議を定期的実施し、組織的に迅速な対応をする。 ②各種委員会や部長や副部長、マネージャー等を活用し、職員が生徒に寄添い、各部員が自主的・主体的に取り組むように導く。 	<ul style="list-style-type: none"> ①遅刻指導、帰宅指導に係る生徒数が減少したか。 ①いじめの発件数が前年度より減少できたか。 ①教育相談コア会議を定期的実施し、SCやSSWと連携して組織的に生徒対応が行えたか。 ②生徒が自主的に取り組むことにより、各種委員会や部活動の活性化が図れたか。 					

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人ひとりの進路実現に向けた進路指導の充実を図る。 ・社会的・職業的自立に資するよう、労働観、職業観を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部機関と連携し、各種進路に応じた最新、適切な情報を得て、生徒の主体的な判断、行動力、及び、社会人としての規範意識を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・休日の外部諸機関の見学や、放課後等の時間を利用した企業の就業や大学等の授業の実践を通して、体験を通じた進路選択ができるように導く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員、保護者からの指示待ちではなく、主体的に進路選択の方式を模索し、行動実践できたか。 				
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域とともに育つ向工」を実現し、「地域で活躍する向工生」を育むために、地域社会との連携による教育活動を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①「地域とともに育つ向工」を実現するため、本校のホームページ、説明会等で教育活動を発信する。 ②「地域で活躍する向工生」を育むために、地域や企業との連携事業を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①各種イベントで施設・設備を活用し、学校活動や魅力を積極的に発信し中学校や地域への広報活動を行う。 ②生徒自らが各種イベントや企業との連携事業に参加・運営することで自ら考える力やコミュニケーション能力、ものづくり教育を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校での行事や活動をホームページ等で積極的に発信することができたか。 ②各種イベント、学校活動や地域の活動に生徒が積極的に参加協力し、自ら考える力やコミュニケーション能力、ものづくり教育を育むことができたか。 				
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ・校内の情報機器の整備と防災教育を推し進め、安全安心な教育環境を構築する。 ・全ての職員の資質向上を図るとともに、風通しの良い職場づくりをめざし、教職員の事故不祥事を未然に防止する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒が校内美化に対する意識及び安全並びに防災に対する意識を日常のあらゆる場面で持ちながら行動できるように環境づくりに取り組む。 ②事故防止研修を行い、事故不祥事の未然防止に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ①普段から ICT を活用した生徒への連絡を行うことで、機器等の利用に慣れる。 ①全校運動として「整理、整頓、清潔、清掃、躰、安全」の6S運動を展開し、安全、環境教育の推進を図る。 ②私費会計に関する情報を整理し、職員に周知する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①緊急時の学校からの連絡を各生徒が受け取り、適切な行動をとることができたか。 ①「整理、整頓、清潔、清掃、躰、安全」が昨年度より身に付き、実践されているか。 ②事故や不祥事は起きなかったか。 				